

授業科目 身体障害作業療法評価学

【 担当教員名 】		対象学年	2	対象学科	作業
泉 良 太		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【 概要 ・ 一般目標 : G10 】					
身体障害領域における作業療法評価の基本的な知識を習得する。					
【 学習目標 ・ 行動目標 : SB0 】					
1 身体障害における作業療法評価について説明できる。					
2 一般情報収集に必要な内容を列挙できる。					
3 各検査の意義と方法について説明ができる。					
4 代表的疾患に特有な検査 ・ 評価法について説明ができる。					
5 必要とされる検査の結果および情報を統合解釈し、病態を的確に把握することができる。					
回数	授業計画 ・ 学習の主題			SB0 番号	学習方法 ・ 学習課題 備考 ・ 担当教員
1	身体障害における作業療法評価総論、一般情報収集の意義、面接、観察手法			1 ～ 2	講義、担当：泉 良太
2	脳神経検査方法と結果解釈			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
3	脳神経検査方法と結果解釈			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
4	感覚検査方法と結果解釈			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
5	感覚検査方法と結果解釈			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
6	関節可動域検査方法と結果解釈（上肢）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
7	関節可動域検査方法と結果解釈（手指 ・ 体幹）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
8	関節可動域検査方法と結果解釈（下肢）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
9	表面解剖 ・ 触診 ・ 筋力検査方法と結果解釈（上肢）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
10	表面解剖 ・ 触診 ・ 筋力検査方法と結果解釈（上肢）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
11	表面解剖 ・ 触診 ・ 筋力検査方法と結果解釈（手指）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
12	表面解剖 ・ 触診 ・ 筋力検査方法と結果解釈（体幹 ・ 下肢）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
13	表面解剖 ・ 触診 ・ 筋力検査方法と結果解釈（体幹 ・ 下肢）			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
14	反射検査方法と結果解釈			3 ～ 5	講義、担当：泉 良太
15	まとめ			1 ～ 5	講義、担当：泉 良太
【 使用図書 】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年 ・ 価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		新 ・ 徒手筋力検査法	Helen J. Hislop 他	協同医書出版社	2008 ・ 7,500円
		ベッドサイドの神経の診方	田崎義昭 他	南山堂	2004 ・ 7,200円
参考書		神経局在診断 分担 解剖学 1	Peter Duus 森 於菀 他	文光堂 金原出版	1999 ・ 9,000円 1982 ・ 9,300円
その他の資料		プリント			
【 評価方法 】		【 履修上の留意点 】			
出席		受講にあたり、骨 ・ 筋 ・ 神経系を中心とした解剖生理学的知識が要求される。			
期末試験					